

# 大田区職員9条の会ニュース

第100号 2015年7月29日 編集 大田区職員9条の会事務局  
大田区職員労働組合気付

法案成立阻止へむけて、  
取り組みはまだまだこれからが正念場！

# 戦争法案強行採決弾劾！！

「戦争法案、絶対反対！！」国会議事堂を幾重にも取り囲む労働者や市民、学生による戦争法案反対の声は、衆議院での強行採決後も途切れることはありませんでした。



「戦争法案反対！強行採決反対！7・14 大集会」には日比谷野外音楽堂に2万人以上が参加

各種世論調査でも国民の過半数が反対や説明不足との意思表示をしているにもかかわらず、安倍政権は7月16日に安全保障関連法案の衆議院での採決を強行しました。

## 私たちは、この強行採決に断固抗議します

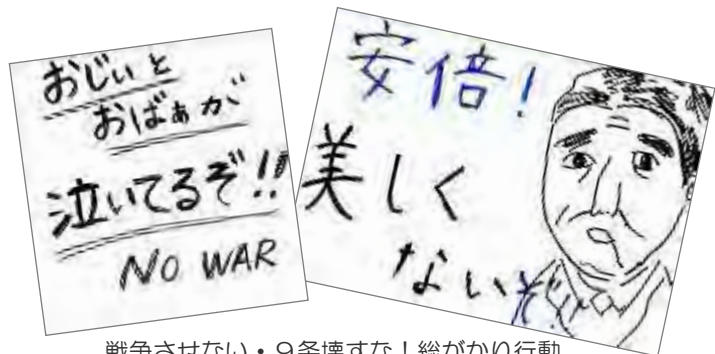
そもそも憲法学者の大半が憲法違反であると表明したこの法案は、従来の自民党政府の憲法解釈さえ大きく逸脱し、世界中のどこでも米軍とともに戦闘ができるようにするための改定です。

安倍政権は衆参両院で過半数（衆院は2/3）の議員数を確保しているということをもって、今国会で数の力でこの戦争法案を無理やり成立させようとしています。解釈改憲を今国会で押し通した後、安倍政権は来夏の参議院選後に明文改憲を狙っているとも言われています。

## 私たちは、「戦争法案、絶対反対！！」の声を上げ続けます

大田区職員9条の会有志は、連日大田区職労とともに国会を取り囲んで戦争法案の衆議院通過に反対する行動を取り組んできました。今までこのような取り組みに参加したことがなかった組合員も、次々に初参加を果たしました。法案の衆議院通過後も反対の声は拡がりが増し、さらに大きくなっています。

確かに法案は衆議院を通過しました。しかし、闘いはまだまだこれからです。衆議院通過時を上回る労働者や市民の反対の取り組みによって、参議院での議決及び衆議院での再可決を阻止するために全力をあげていきましょう。



戦争させない・9条壊すな！総がかり行動  
戦争法案反対国会前集会では組合員の手書きプラカードが登場

「大田区職員九条の会ニュース」100号発行にあたって寄せられたメッセージを紹介し  
ます。

”戦争をしない国”から一歩先へ進みたい。”平和”ブランドの日本ができることをやり続けたい、もっと探したい。憲法9条の精神をもっと実践できるようにしていかななくちゃ！ 外から日本を見ながらそんなことを思っています。



イラク支援ボランティア

高遠菜穂子

【高遠さんは、2008.2.1の大田区職員九条の会主催の講演会の講師です】

### 「大田区職員九条の会ニュース」100号に寄せて

執行委員長 西嶋和徳

「大田区職員九条の会」は地域・職場に多くの九条の会をつくり、世界に誇る九条を国内の隅々まで広げようという「九条の会」の呼びかけにこたえ、組合が事務局になって創られた。

このたび、職員九条の会のニュースが100号を迎える。これらのニュースは「大田区職員労働組合」ホームページから読むことができる。東日本大震災大田区職員ボランティアの会のニュースと同様に、市民の皆さんも読んでもらえるようにとトップページからすぐに入れるようになってい  
る。情勢や取り組みの紹介だけでなく、自らの九条に対する思い、戦争に対する思いや核に対する  
思いなど平和を希求している個々の方の投稿も増え、心に響いてくるし、染み通ってくる。20  
代や30代の方も登場している。



この間のニュースの編集発行、宣伝、原稿を寄せていただいたすべての皆さんに感謝申し上げるとともに、皆さんの強い思いと強固な意志に心から敬意を表  
したい。

国会では、安倍政権が、個別的自衛権のみならず、憲法（解釈の）範囲内としての集団的自衛権もあると

いう、とんでもない法案を通して、憲法九条を内側から瓦解させようとしているというきわめて緊  
迫した事態にある。たとえ、どんな事態になろうとも先日亡くなられた九条の会のよびかけ人の鶴  
見俊輔さんの「1億人の中の1人になっても九条を守る」という思いをみんなが持ちつつ、九条が  
「軍事同盟」や「集団的自衛権の名による戦争」に対峙する「新たな力」として世界各国に広まり  
発展するよう、努力し続けようではありませんか。

8年間で100号を発行する、その弛まぬ努力に文字通りの敬意を抱かずにはおれません。また、このニュースを毎月庁舎前で定例的に配布する活動は、とても貴重です。戦後70年にして、平和にとって最大の危機的政治状況に直面しています。この時代の日本に生きるものとして、真に平和な社会を建設するために、大田区職員九条の会がますます意気軒昂な運動を継続されることを祈ります。

大田九条の会



ニュース100号を発行することができました。しかし、安倍政権は安全保障関連法案を衆議院で強行採決し、改憲への動きをますます加速させています。私たちは大田区職労とともに、改憲を阻止し平和を守る運動に取り組みます。

大田区職員九条の会